

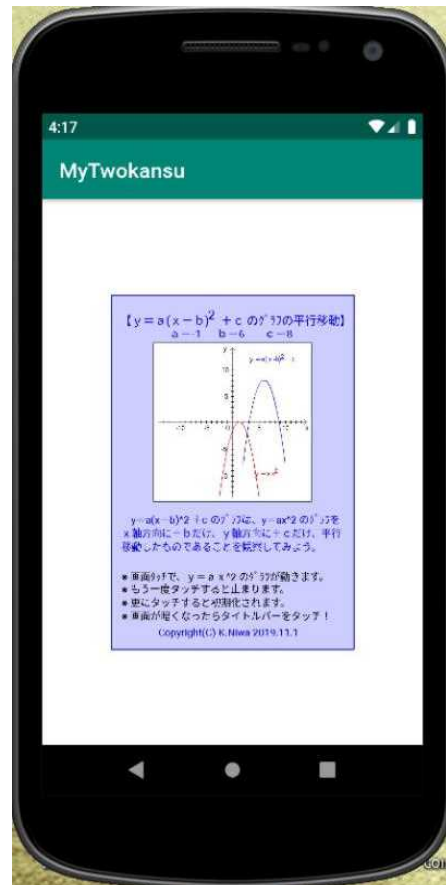
【2次関数のグラフの平行移動】

※ $y = a(x - b)^2 + c$ のグラフは、 $y = ax^2$ のグラフを x 軸方向に $+b$ だけ、 y 軸方向に $+c$ だけ、平行移動したものであることを観察します。



【スクリーンショット】

Galaxy S9



【エミュレータ画像】

Android Studio Version 3.5.1

【概要】

$y = a(x - b)^2 + c$ のグラフは、 $y = ax^2$ のグラフを x 軸方向に $+b$ だけ、 y 軸方向に $+c$ だけ、平行移動したものであることを見てみましょう。

まず、 a 、 b 、 c に整数を入力して、2次関数 $y = a(x - b)^2 + c$ を確定します。

$y = ax^2$ のグラフを x 軸方向に $+b$ だけ、 y 軸方向に $+c$ だけ、平行移動し、 $y = a(x - b)^2 + c$ のグラフと重なる様子を観察します。

このとき、この2つのグラフは形も広がりも同じで、位置だけが異なったものであることに注意して見てみましょう。